

BD-1型消防ポンプ自動車仕様書

第1 総 則

- 1 この仕様書は、安来市（以下「市」という。）が平成10年度に製作購入する消防ポンプ自動車BD-1型の仕様書について必要な事項を定める。
- 2 消防ポンプ自動車の艤装はこの仕様書によるほか、規格については「動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令」及び「国が行う補助の対象となる消防車の規格等」並びにその他の関係法令等に適合し、消防ポンプ自動車として速やかな活動と十分な性能が発揮できるように製作しなければならない。
- 3 シャーシ及び付属品等は、すべて新規製品を使用しなければならない。

第2 提出書類

- 1 受注業者は、製作に先立ちこの仕様書に基づき、下記のことを提出して、当市の係員と製作上の細部にわたって十分な打合せのうえ、製作承認を受けること。
 - (1) ポンプ車製作設計書
 - (2) 製作工程表
 - (3) その他、市が指示するもの
- 2 納入にあたっては、次のものを添付すること。
 - (1) 写真（L版 カラー写真）
 - ① 左右の側面各2枚
 - ② 正面及び後面各2枚
 - ③ 上記写真のネガ版
 - (2) 完成車の車両重量実測表各1部
 - ① 車両総重量
 - ② 前後輪分布荷重
 - ③ 国家検定合格証明書
 - ④ 緊急自動車届け出確認証
 - ⑤ 外注積載品の保証書（証明書）および構造取扱書
 - (3) その他、市が指示するもの

第3 仕 様

- 1 シャーシ
 - (1) 国家検定に合格した消防ポンプ自動車BD-1型ダブルキャブ専用シャーシとして平成10年度に製造されたものとする。
 - (2) この仕様書において指定したもの以外の装備品については、消防専用シャーシとしてメーカーが公表した標準取付品が装備されていなければならない。
- 2 エンジン
 - (1) 消防用ディーゼルエンジン、消防検定出力100馬力以上とする。
 - (2) 消防用特装品としてオイルクーラー、ガバナー、サブラジエーター等の各装置を付する。

3 主ポンプ

- (1) 高圧2段バランスタービンポンプとする。
- (2) ポンプ部のインペラー及びガイドベーン等は青銅鑄物を使用する。
- (3) ポンプシャフトは特殊ステンレス鋼を用い、熱処理後研磨仕上げを行う。
- (4) 性能は日本消防検定協会検定A-2級以上とし、規格放水8.5 kg/cm²にて2.0 m³/min以上及び高圧放水14 kg/cm²にて1.4 m³/min以上とする。

4 真空ポンプ

- (1) 4翼偏心ロータリー式とする。
- (2) 動力の伝動は電磁クラッチを使用し、左右側板に設けた操作板ボタンに依り確実に着脱し、揚水完了と同時に停止し、自動揚水システムを備えたものとする。
- (3) 給油方式はオイル循環式とする。
- (4) 性能は吸管の外側を閉鎖して30秒以内に水銀柱650 mm以上とする。

5 呼水装置

放水量1.0 m³/min（吸水高3 m）の時、バルブを全開しても落水せず、60秒以内に揚水を完了するものとする。

6 吸水口

75 mmボールコック付吸水口を車体両側に各1口設ける。

7 中継口

65 mmボールコック付中継口を車体両側に各1口設ける。

8 放水口

65 mmボールコック付放水口を車体両側に各2口設け、吸・吐水用配管は、ねずみ鑄鉄品及び配管用炭素鋼管を用い、通水内面には防錆処理を施す。

9 屋根

キャビンの屋根は鋼板製（吊り下げ式内張）とする。

10 車体の構造等

- (1) パワーステアリングを装備する。
- (2) キャビン内にシートを敷き、更にフロアマットを敷く。
- (3) ボディー側板は一般構造用圧延鋼材（SS）を使用し、上端周辺は外側に折曲加工し、床には端部周辺を折曲加工した縞鋼板を使用する。
- (4) 車体左右、後部にはアルミ製ステップを設ける。
- (5) 燃料タンクはポンプ室内に積載する。
- (6) ポンプ室天井はアルミ製縞鋼板を使用し外周に2段式手摺を設置し、ホース背負器、ホース等が積載が出来る構造とする。

11 塗装

- (1) 完全なる防錆を施し、朱色ラッカー塗装を行い金属露出部がないこと。
- (2) 車体下回りは黒色塗装を行うこと。
- (3) 前部両ドアに「安来市消防団」の文字（楷書体）を車面前方から、金文字黒影入で記入すること。
- (4) 標識灯前後部にそれぞれ「飯梨分団」「能義分団」の文字（楷書体）を横書きで黒文字記入すること。

- (5) 車体周囲に唐草模様の線引きを行うこと。

12 艀装

- (1) 車体後部にホース延長用資器材（以下「格納式ホースカー」という）が積載出来る構造とし、車体への固定は安全確実であり、より迅速に行うことができるものであること。
- (2) 荷台左側にホース背負器を3個（2個は取り付け装置のみ）積載し、移動又は落下防止のためバンドで固定し、カバーを取り付けること。
- (3) 荷台中央部にコードリール、照明灯をボックスに入れ積載出来るようにすること。
- (4) 荷台後部にスタンドパイプ、照明用三脚、金てこ、消火栓開閉金具（地下式）を取り付けること。
- (5) 荷台後部の左側に跳上げ式の座席を設け、右側下に発動発電機が積載出来るようにスペース設けること。
- (6) 格納式ホースカーの左側に管そう2本を取り付けて、更に上部に分岐管を取り付けること。
- (7) 車体右側の収納吸管内側に地上式消火栓、防火水槽の開閉金具が収納できるようにボックスを設け、車体左側の収納吸管内側に消火器、無反動管鎗の取付装置を設け又、車輪止め（1組）をタイヤハウス付近に取り付けること。
- (8) 助手席側に車載無線機（6波実装）を設置すること。
- (9) キャブ内の後部に隊員用のヘルメット掛けを5ヶ所設けること。
- (10) タイヤは左右前後ともスタッドレスタイヤ装備とすること。
- (11) 前部バンパーの両側に赤色点滅灯を赤色回転灯と連動して設けること。
- (12) 消防団マークを自動車バンパー中央上部に取り付けること。

別表 標準装備

13 取付品及び取付装置

品 名・仕 様	数 量	備 考
ポンプ圧力計	1式	
ポンプ練成計	1式	
エンジン回転計	1式	
エンジン油温計	1式	
赤色回転灯	1式	AD-ML-XA2-H
電子サイレン	1式	TSK-502MK-8
照 明 灯	1式	
後退警報ブザー	1式	
標 識 灯	1式	

14 軽微な変更としての取付品及び取付装置

品 名・仕 様	数 量	備 考
電子サイレン	1式	5型
真 空 計	1式	
不凍液注入装置	1式	
スタッドレスタイヤ	4本	
作 業 灯	1式	

15 積載品及び付属品

品 名・仕 様	数 量	備 考
吸 管	2個	8メートル
吸口ストレーナー	2個	
吸管ストレーナー	2個	
吸管ちりよけ籠	2個	
吸管まくら木	2個	ゴム製
吸管ロープ	2個	10mmクレモナ
消火栓金具	1個	
中継用媒介金具	2個	
消火栓開閉金具	1個	
吸管スパナ	2個	
管 そ う	2本	
ノ ズ ル	4個	23mm、26mm 2個は可変噴霧ノズル(DAコンスタントフロー)
放口媒介金具	4個	
と び 口	2個	
金 て こ	1個	
剣先スコップ	1個	

品 名・仕 様	数 量	備 考
ホース延長用資機材	1 式	格納式ホースカー
は し ご	1 個	3.6メートル
車 輪 止 め	2 個	ゴム製
消 火 器	1 個	自動車用（A B C粉末6 kg型）
ポ ン プ 工 具	1 式	
ホ ー ス	10本	呼称65

16 軽微な変更として備える付属品

品 名・仕 様	数 量	備 考
タイヤチェーン	1 式	
分 岐 管	1 個	2 レバー
照 明 器 具	1 式	三脚移動用照明灯、ドラム型コードリール付、550w発動発電機
ホースブリッジ	1 組	S W O （700×330）
スタンドパイプ	1 個	軽合金製 （単口引上）
ホース背負器	1 個	鉄パイプ製 3本入り
ホースカバー	1 式	

BD-1型 消防ポンプ自動車仕様書 20:1

番号	名 称	番号	名 称
1	赤色点滅灯	22	吸管スパナ
2	団マーク	23	電子サイレン
3	散光式赤色回転灯	24	モーターサイレン
4	消防無線	25	ステップ
5	標識灯	26	ホース背負器(2個は取付装置のみ)
6	ホースカバー	27	二段式手摺り
7	二段式ホース台	28	スタンドパイプ
8	自動揚水システム	29	三脚付移動用照明灯
9	計器盤	30	発電機収納ボックス
10	二つ折り梯子	31	ホース延長用資材機(ホースカー)
11	照明灯	32	分岐管(2レバー)
12	スロットルハンドル	33	管 鉗
13	放水口	34	ホースブリッジ
14	グリス給油装置	35	ホースブリッジ積載枠付収納ボックス
15	呼び水装置	36	背負器カバー
16	中継口	37	金てこ
17	ノズル立	38	地下式消火栓開閉金具
18	消火器	39	無反動管鉗(取付装置のみ)
19	スコップ	40	地上式消火栓開閉金具・防火水槽開閉金具収納ボックス
20	とび口	41	車輪止(1組)
21	吸 管	42	作業灯

車 種	消防ポンプ自動車				
配 置 場 所	能義分団1部1班 (飯生)				
車 両 番 号	島根800さ115	車 台 番 号	HZJ750052744		
乗 車 定 員	6名	シ ャ シ ー	トヨタ		
車 両 重 量	3, 170kg	型 式	KC-HZJ75		
車 両 総 重 量	3, 500kg	年 式	11年式		
全 長	5. 85m	車 体 の 形 状	消防車		
全 幅	1. 82m	原 動 機 の 型 式	1HZ		
全 高	2. 47m	総 排 気 量	4. 16リットル		
消 防 検 定 出 力	125HP	燃 料 の 種 類	軽 油		
自 動 車 走 行 時 出 力	135HP	冷 却 方 式	水 冷		
放 水 能 力	定 格	Q=2.33 m ³ /min	P=0. 9MPa	N=2680RPM	
	高 圧	Q=1.71 m ³ /min	P=1. 44MPa	N=2950RPM	
発 動 機 型 式	1HZ	名 称	トヨタ	製造番号	0295831
ポ ン プ 型 式	ME5	名 称	モリタ	製造番号	T05251
ポ ン プ 会 社 名	(株) モリタ	ポ ン プ 級 別	A-2		
購 入 価 格	11, 812. 5千円	購 入 年 月 日	平成11年7月5日		
艀 装 会 社 名	(株) モリタ	購 入 (契 約) 先	クマヒラ		
備 考	国庫補助金 3,000千円	事 業 種 別	平成10年度国補		

